

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3  
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★D17-1-55
要綱上の 事業名称	(38) 復興イベント開催事業
細要素事業名	閑上復興促進イベント開催事業
全体事業費	10,715,000円
<p><b>【事業概要】</b></p> <p>閑上地区被災市街地復興土地区画整理事業区域においては、平成 26 年度より本格工事に着手したが、現在、平成 27 年 10 月から一部宅地の引き渡しを順次行っており、災害公営住宅においては完成次第、入居が開始している。平成 30 年度においても、引き続き一般換地の引き渡し及び災害公営住宅の完成が見込まれる。</p> <p>本事業により、災害公営住宅の完成または一般換地の引渡を待つ住民に「復興」を実感してもらい、既に再建を果たしている住民との交流により、再建後のコミュニティ形成の円滑化及び定住促進につなげるもの。</p> <p>また、平成 30 年度からの本格的な企業誘致を視野に入れ、交通アクセス性及び職住近接性等をアピールするため、閑上水産加工団地 9 社と震災前閑上で水産加工業を営んでいた「閑上水産加工業組合」の合同により閑上水産加工団地復興 PR イベントも併せて行なう。これにより市外住民や企業等への本市への関心を高め、産業振興及び観光業の復興に発展させる。</p> <p>(事業予定)</p> <p>日程 平成 30 年 5 月 27 日 (日)</p> <p>会場 閑上地区土地区画整理事業区域内</p> <p>規模 3,000 人～6,000 人程度</p> <p>内容 復興促進式典、閑上ループバスによる復旧・復興事業箇所の見学等</p> <p><b>【基幹事業との関連性】</b></p> <p>D-17-1 閑上地区被災市街地復興土地区画整理事業</p> <p>本事業は、同地区の復興まちづくりを促進すべく、復興状況を広く PR するイベントを開催する。既に災害公営住宅へ入居している住民や、今後再建する住民も参加することから、地域のコミュニティ形成の一助となる機会でもある。さらに、閑上地区の PR を行うことで、定住促進、企業誘致等への波及効果も期待できるもの。</p> <p><b>【事業費】</b> 閑上復興促進イベント開催支援業務委託料 10,715,000 円</p> <p>(主な内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会場設営業務</li> <li>・案内状発送業務</li> <li>・ループバス借り上げ料</li> </ul>	

- ※ この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。